

授業科目 動作分析学

【担当教員名】 江原義弘		対象学年	2	対象学科	理学・作業
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 身体運動を力学的にとらえる方法を学ぶ。 動作の分析方法を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 力学の基礎事項（重心・床反力・床反力作用点・作用反作用）が説明できる 2. 動作を分析して、分析結果を他の人にわかりやすく説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	力学の復習、人体のモデル化			1	
2	力学の復習、人体のモデル化			1	
3	椅子からの立ち上がりの分析			2	
4	ジャンプの分析			2	
5	歩き出しの分析			2	
6	歩行の分析			2	
7	歩行の分析			2	
8	まとめ			2	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		ボディダイナミクス入門1 ボディダイナミクス入門2	江原義弘、山本澄子 江原義弘、山本澄子	医歯薬出版 医歯薬出版	
その他の資料					
【評価方法】 試験 レポート 出席 態度			【履修上の留意点】 人に見せたときに、見ただけでわかるようなノートをきちんとまとめる。 同級生に教えたり教えられたり協力し合って学習する。		